



キラリと光るまちづくり 決意あらたに

滝上町長 長屋 栄一

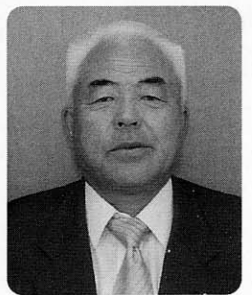
滝上町は今年、本格的に開拓民が定住することになった明治41年から数えて100年、そして当時の渚滑村から分村し滝上村となった大正7年から数えて90年という節目の意義ある年を迎えております。町民の皆様とともにこの記念すべき年を慶び、一言ごあいさつを申し上げます。

史実によれば、本町の開拓は明治38年高知県の西森亦吾氏が滝下に入地し、原始未開の地にはじめて開墾の鍬を打ち下ろしたのが開拓の創始です。これに続き団体、個人の入植者が続々と入地し本格的な開拓開墾を進展させたのであります。

先人は大木を倒し、一鍬一鍬荒地を耕し、度重なる凶作を克服し、薄荷の栽培や水稻耕作にも挑戦し、さらには造材工場や商店を開き、強い郷土愛をもってたゆまぬ努力を重ね、本町の基礎を築かれたのであります。記念すべき節目の年にあたり改めてこれらを回顧し、深く感謝の意を表すところであります。

社会の情勢は急速に変化しておりますが、これからも先人の築いた滝上町の宝物を守り育て、町民と共に考え、共に歩みながら、キラリと光る個性的なまちづくりに向け決意を新たに努力してまいりますと存じます。

今後ともなお一層のご指導ご支援賜りますようお願い申し上げます、ごあいさついたします。



100年の重みを学び 未来を拓く

滝上町議会議長 村山 勝利

滝上町100年祭にあたり、町議会を代表してお祝いのごとばを申し上げます。

本町の開拓創始は、昼なお暗く一筋の道さえない原始未開の地に入地された多くの先人の血のにじむ苦闘と、北国の厳しい風雪を克服して今日の滝上町の基礎が築かれました。さらに、いろいろな面で滝上町の原型ができあがった大正時代、飛躍的な発展と激動の昭和時代、そして平成から現在まで、「開拓の鍬の重みよ100年祭」という標語のとおり、本町は100年の歴史を刻んだのであります。

ここに謹んで、今日の町勢発展に尽力された先人の偉業に対し、心から敬意を表すところであります。

私たち町民は、この歴史を受け継ぎ滝上町民であることに誇りを持ち、活力と潤いのあるまちづくりをすすめて、新しい時代をになう人々に引き継いでいく使命と義務があると思っております。

世の中が大きく変化していく中で、時代の潮流と将来を的確に見すえていくためには、先人とその歴史に学ぶことが最も肝要であります。滝上町100年という記念すべき年にあたり、こうしたことを思い本町の未来を切り開いて行かなければなりません。

本町の限らない発展と、町民の皆さまのご多幸ご健勝を念じ、ごあいさついたします。

「滝上町100年を記念して」 功労表彰

地域医療功労（永年地域医療の充実に貢献されました）

〔敬称略・順不同〕

旭町	田中国義	幸町	菅野英也
----	------	----	------

地域教育功労（永年地域の教育・文化・スポーツ活動等の振興に貢献されました）

栄町	横石博恭	濁川中央	岡精一
濁川みどり町	小島文夫	幸町	滝上歌人会 山脈

地域産業功労（永年地域の農業・林業・林産業等の振興に貢献されました）

滝美町	尾藤正一	幸町	眞貝善直
雄鎮内	木田正吾	二区	三島清

地域商工業功労（永年地域の商工業・観光等の振興に貢献されました）

旭町	株式会社 あさかや書店	旭町	株式会社 しなだ
旭町	株式会社 武田商店	旭町	有限会社 東光商店
旭町	ミモト安世堂薬房	旭町	新小林商店
旭町	金光堂	栄町	株式会社 菅原金物店
あけぼの町	高橋武市	幸町	北海道滝上高等学校

地域福祉功労（永年地域福祉の充実に貢献されました）

濁川みどり町	長谷部正信	旭町	遠藤忠
幸町	星武	濁川みどり町	ボランティアサークルたんぼぼ会
幸町	めがねの会	旭町	日本習字 鳳支部
幸町	滝上高等学校ボランティアサークルのびる		

地域貢献功労（永年地域づくりの活性化に取り組み貢献されました）

濁川中央	白井總	濁川みどり町	安部一男
元町	大武勝太郎	栄町	木田鉄雄
あけぼの町	鈴木寛	栄町	高柳明弘
栄町	荒章		

自治功労（永年地方自治の振興に貢献されました）

あけぼの町	山口恒雄	元町	澤田詮一
濁川中央	白井總	白鳥	井上樂恵
白鳥	小栗四三一	幸町	加藤四郎
新町	大森信義	栄町	坂川良和
雄鎮内	木田正吾	南札久留	内藤薫
栄町	中易治重	栄町	高柳明弘
旭町	岩城芳範	雄鎮内	阿部幸蔵
濁川みどり町	小島文夫	旭町	黒田和俊

特別功労（公益のため多額の金品を寄付されました）

あけぼの町	山口恒雄	濁川中央	川上佳子
東京都	大津政信（童州）	滝美町	株式会社 菊地組